

事務事業マネジメントシート (兼) 予算編成資料・実施計画資料

Table with 4 main columns: 事務事業名 (南湖北第一保育所保育活動費), 基本政策 (IV 快適で心のかよいいあう都市づくり), 事業期間 (単年度のみ), and 事業の内容 (期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載). Includes a detailed cost breakdown table for 2024.

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

Table with 4 rows: ① 活動 (24年度活動実績, 25年度活動予定), ② 対象 (この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 (入所児童・保育所職員), ③ 意図 (この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか) (保育理念「子ども一人一人を大切に、保護者からも信頼され地域に愛される保育所を目指す。」), ④ 上位目的 (どのような結果に結び付けるのか) (福祉の充実).

Table with 4 rows: ⑤ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない (予算額, 各種事業数), ⑥ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない (児童数, 保育所職員数), ⑦ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない (卒園児童数, 保育所職員数), ⑧ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない (保育所に満足している保護者数).

(2) 事業費・指標の推移

Table showing cost and indicator trends from 2023 to 2028. Columns include: 単位, 23年度 (決算・実績), 24年度 (決算見込・実績), 25年度 (予算・目標), 26年度 (次年度計画・目標), 27年度 (計画・目標), 28年度 (計画・目標), 最終年度 (トータルコスト・目標). Rows include: 年間トータルコスト (国庫支出金, 県支出金, 地芳債, その他, 一般財源, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 延べ業務時間, 人件費計(B)), 活動指標, 対象指標, 成果指標, 上位成果指標.

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

Table with 3 rows: ① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか? (昭和28年4月に創設され、昭和54年に新築された。西南湖・和泉・田島からの児童を受け入れ、一時期天神団地・リバータウンの児童増加があったが、少子化が進み児童が減少している。), ② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は? (社会情勢の変化とともに、保育ニーズの多様化、保育所の責務の重責それに伴う保育士の資質向上のための職員研修の積極的な必要性が求められる), ③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか? (安全安心な子育ての環境の構築が求められている。園庭開放や地域と交流など地域に根ざした市民のニーズ対応。)

(4) 改革改善の取り組み状況

Table with 3 rows: ① 改革改善の取り組み実施は? (取り組みしている =>【内容↓】 取り組みしていない =>【理由↓】), ② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由) (外部研修を職員に伝達する研修報告会を設け、資料の全員文コピーや担当のレポート、説明等を行う体制を作り、保育士の知識、技術の向上、又保育士の自己評価から保育所評価につなげ公表した。又保育士、保育所の資質向上に努めた。), ③ H 24年度に実施した改革改善の内容 (保育士の自己評価、保育所評価 公表・研修報告会・行事の見直し・保育所での保護者研修会の実施・地域との交流・運動会時アンプ延長工事)

事務事業名	南湖第一保育所保育活動費	所属部	保健福祉部	所属課	南湖第一保育所
-------	--------------	-----	-------	-----	---------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 児童福祉法に基づく政策体系の施策であり目的に結びついている。女性の社会進出等社会情勢の変化と共に、子どもの保育場所の確保が重要であり、その児童が健全に成長できるよう保育活動事業を行っている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 少子化、待機児童、幼保一体化など保育所の課題は国の最優先課題として掲げられている。市の施策についても同様であり、公共関与は妥当と思う。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 職員、及び児童数に応じての保育活動費なので適切だと思う。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 保育活動においては、子ども達に様々な体験を経験させる為に、経費を工夫し保育活動の成果を上げたいと考える。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 安心して保育できる環境が作れない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 保護者の就労が困難である
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 保育環境を整える為に削減の余地は無い。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 子ども一人一人の人格を尊重して保育内容を行う事や、延長保育を行っていく為には人員確保は必須である。市内の臨時職員数が正職員数より多く、ほぼ同様な業務をこなしているが、ある程度以上の要求は正職員に委ねられる。正職員の補充が必要だと思う。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 公平・公正に行われている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	、児童福祉の充実が国の重要施策の1つである。老朽化した施設ではあるが、安心安全な保育環境の確保など子ども達の発達に状況に応じた保育活動がなされている。今後統合に向け合理的な保育所運営を目指すことが必要。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					